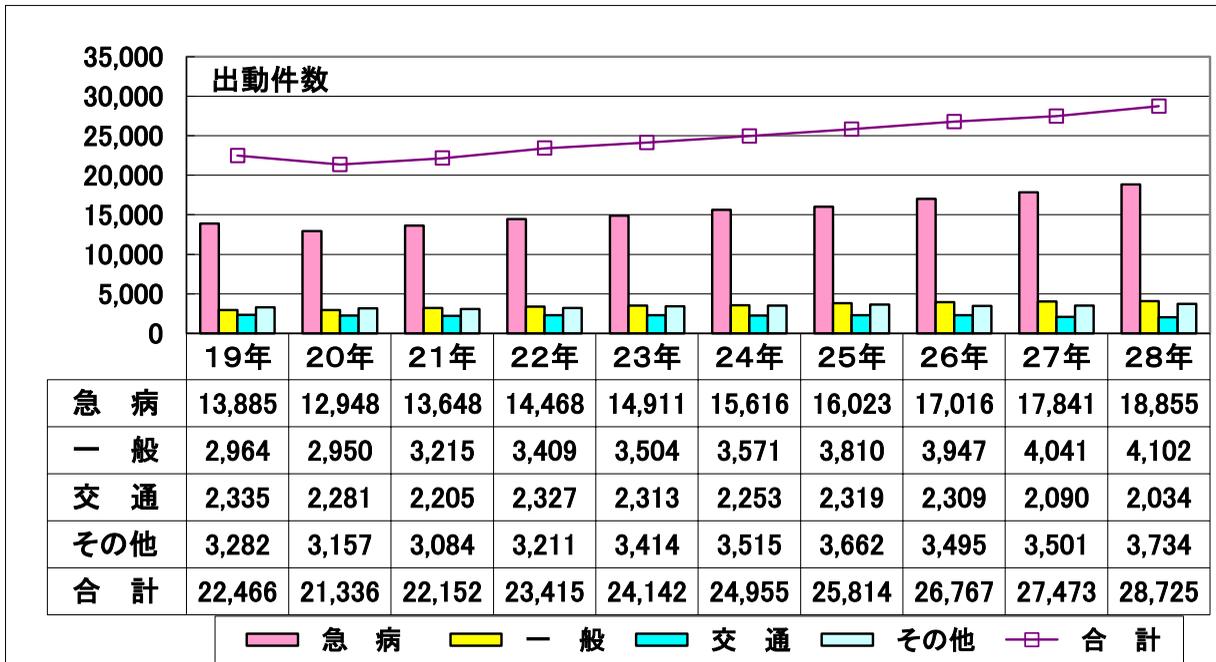


平成28年救急概要

平成28年中における救急出動件数は28,725件（前年27,473件）で1,252件（4.6%）の増加となり、搬送人員は25,073人（前年23,669人）で1,404人（5.9%）の増加となっている。1日平均は78件（前年75件）であり、約18分に1回の割合で救急隊が出動したことになる。

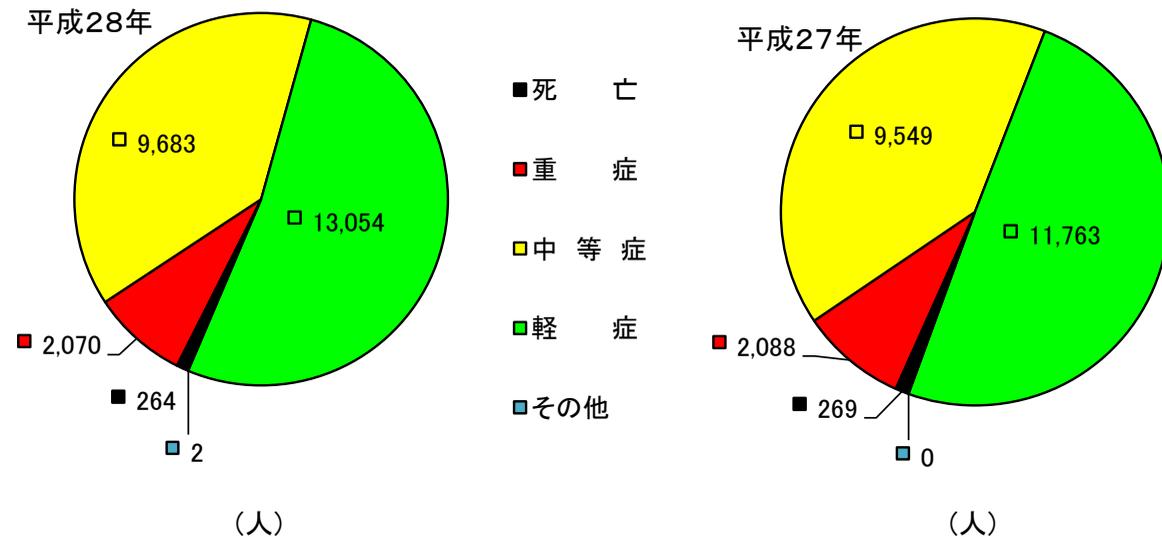
過去10年間の救急出動件数の推移

- 過去10年間の救急出動件数をみると、平成19年以降、平成20年で減少するも、平成21年以降再び増加し、平成28年は過去最多の出動件数となった。



程度別

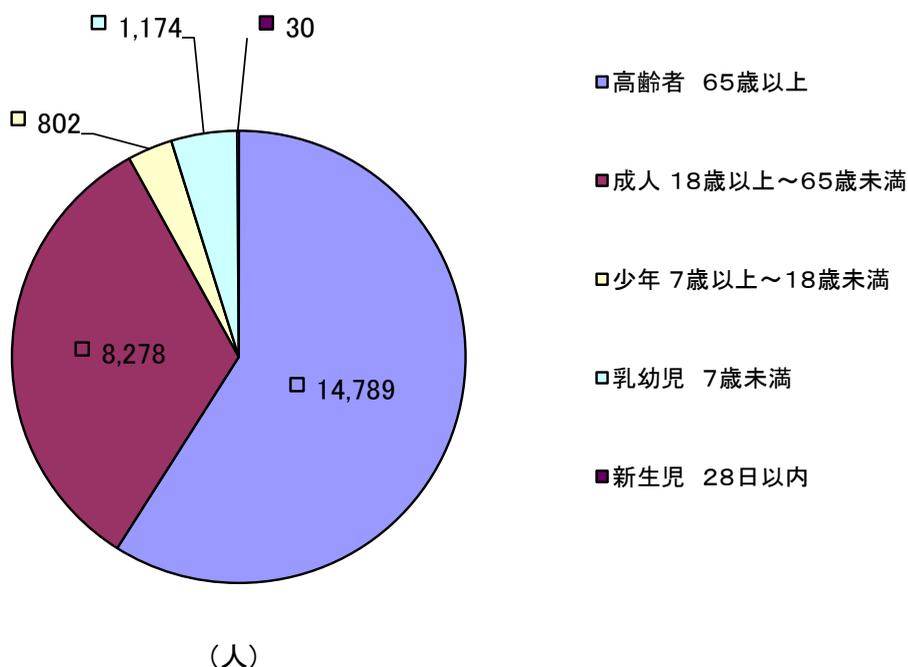
- 程度別をみると、軽症13,054人（前年11,763人）で1,291人（11.0%）の増加、中等症9,683人（前年9,549人）で134人（1.4%）の増加、重症2,070人（前年2,088人）で18人（0.9%）の減少、死亡264人（前年269人）で5人（1.9%）の減少となっている。



年齢区分別

○ 年齢区分別にみると、高齢者が14,789人で最も多く、全体の59.0%で、以下、成人、乳幼児、少年、新生児の順になっています。

平成28年

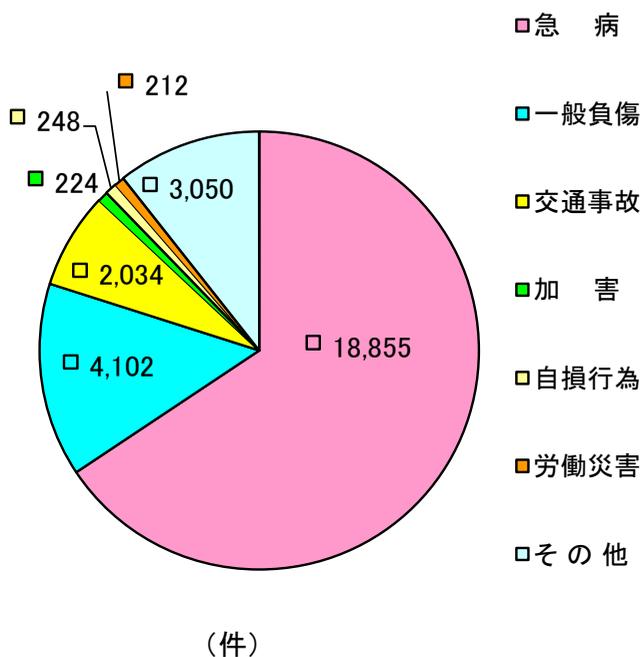


事故種別

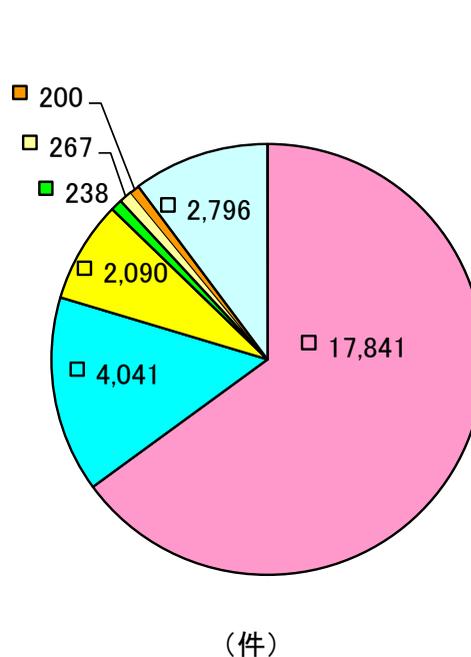
○ 事故種別でみると、急病が最も多く全体の65.6%で、以下、一般負傷、交通事故の順になっています。

○ 2年間の事故種別を比較すると、特に急病で増加が見られます。

平成28年



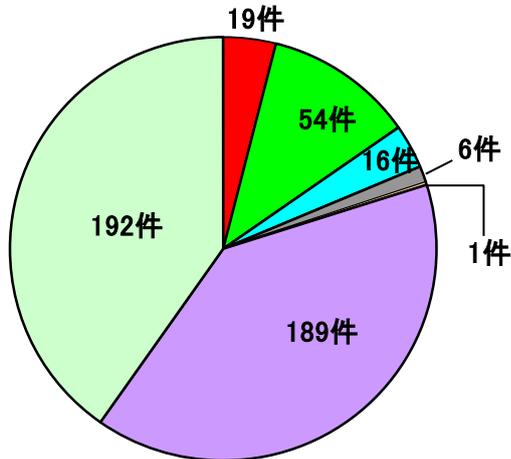
平成27年



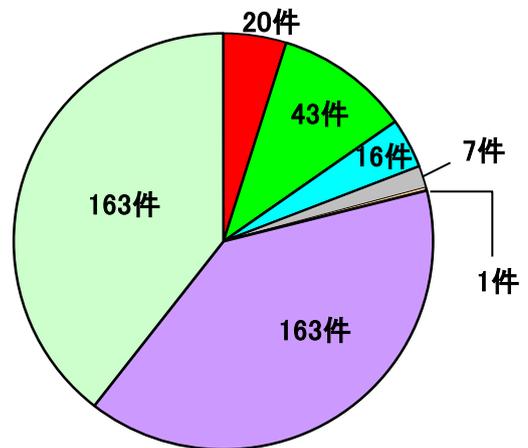
平成28年救助概要

- 本市の救助体制は、高度救助隊1隊、特別救助隊1隊、署救助隊2隊、水難救助隊1隊で計5隊の救助隊を配置しています。
- 救助工作車は2台を有し、市域の南部に1台、北部に1台を配置し、あらゆる災害における救助体制の拡充、強化を図っています。
- 平成28年の出動件数は477件(前年413件)で、出動隊数は1,026隊(前年891隊)となっており、種別ではその他の事故を除き建物等による事故が最も多くなっています。

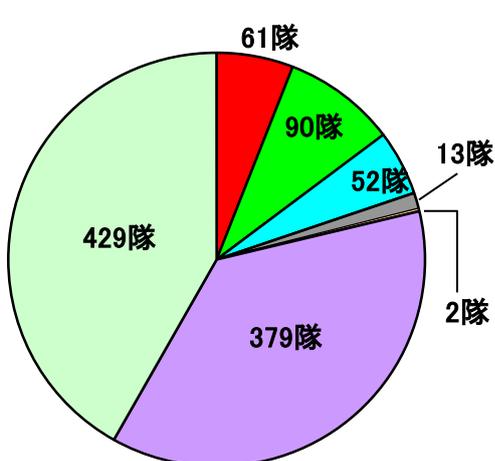
平成28年救助出動件数



平成27年救助出動件数



平成28年救助出動隊数



平成27年救助出動隊数

